



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月12日

上場取引所 東

上場会社名 はるやま商事株式会社

コード番号 7416 URL <http://www.haruyama.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 治山 正史

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 (氏名) 岡部 勝之

TEL 086-226-7101

四半期報告書提出予定日 平成25年11月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	21,036	△1.7	△234	—	△148	—	△246	—
25年3月期第2四半期	21,409	1.0	△221	—	△90	—	△226	—

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 △255百万円 (—%) 25年3月期第2四半期 △251百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	△15.20	—
25年3月期第2四半期	△13.97	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	53,046	32,757	61.7
25年3月期	57,372	33,255	57.9

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 32,738百万円 25年3月期 33,239百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	15.50	15.50
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	15.50	15.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	57,500	9.8	3,800	34.2	4,000	27.9	1,100	△40.6	67.89

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	16,485,078 株	25年3月期	16,485,078 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	296,820 株	25年3月期	299,820 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	16,185,686 株	25年3月期2Q	16,219,584 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による経済政策や金融政策への期待感から、株価が上昇するなど景気回復への明るい兆しが見られたものの、来年度からの消費増税などの懸念材料が残っており、依然として先ゆきの不透明感が払拭されない状況が続いてまいりました。

特に衣料品小売業界におきましては、個人消費に僅かながら回復の兆しが見えてきたものの、本格的な消費マインド回復までには至っておらず、厳しい環境下で推移しました。

このような環境の下、当社グループは「軽量ツーパンツスーツ」や「超軽量サマージャケット」、「iシャツ」など、夏を快適に過ごせる機能性商品を提供してまいりました。加えて、「エヴァンゲリオン」とのコラボ商品第2弾として、男性用「シャツ」「ネクタイ」「カフス」「タイバー」「チーフ」と女性用「ブラウス」「スカーフ」を発売し、秋葉原に約1カ月間の期間限定ショップを設置いたしました。

店舗施策では、既存店の競争力強化のために既存店舗の移転・建替・改装を積極的に実施するとともに、大きいサイズの店フォーエルを中心に新規出店いたしました。また、従来の「Perfect Suit Factory (パーフェクトスーツファクトリー)」より幅広い年齢層をターゲットとする新コンセプトショップ「Perfect Suit JOY (パーフェクトスーツジョイ)」をイオンモール船橋店へ出店いたしました。一方で、不採算店舗の閉鎖を実施しました結果、当第2四半期連結会計期間末の総店舗数は386店舗となりました。

なお当社グループは衣料品販売事業以外に、100円ショップ事業、広告代理業等を営んでおりますが、重要性が乏しいため記載を省略しております。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間におきましては、売上高210億3千6百万円（前年同四半期比1.7%減）の微減となりましたが、売上総利益率は58.7%（前年同四半期は56.9%）と大幅に改善いたしました。一方で、既存店舗の競争力の強化のために店舗の移転・大改装を実施したことや、省エネ対策のための店舗照明のLED化を加速させたことなどの理由により、販売費及び一般管理費が増加したこと等もあり、営業損失2億3千4百万円（前年同四半期は営業損失2億2千1百万円）、経常損失1億4千8百万円（前年同四半期は経常損失9千万円）、四半期純損失2億4千6百万円（前年同四半期は四半期純損失2億2千6百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の資産につきましては、主に現金及び預金が44億8千5百万円減少したこと等の理由により、流動資産が52億2百万円減少いたしました。一方で、新規出店等により固定資産が8億7千6百万円増加したことなどにより、総資産は前期末に比べ43億2千6百万円減少し、530億4千6百万円となりました。

負債につきましては、支払手形及び買掛金が12億6千8百万円減少したことや、未払法人税等が8億2千4百万円減少したこと、借入金の返済により長期借入金が7億1千3百万円減少したことなどにより、前期末に比べて38億2千8百万円減少し、202億8千8百万円となりました。

純資産につきましては、2億4千6百万円の第2四半期純損失を計上したことや、2億5千万円の期末配当を実施したことなどにより、4億9千7百万円減少し、327億5千7百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年11月8日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,659,069	3,173,312
受取手形及び売掛金	66,073	53,407
有価証券	6,001	—
商品	11,456,193	12,526,900
貯蔵品	55,850	52,729
その他	4,790,231	3,023,955
貸倒引当金	△2,165	△1,212
流動資産合計	24,031,255	18,829,093
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,106,225	6,760,394
土地	12,183,704	12,183,704
その他(純額)	1,858,754	2,169,093
有形固定資産合計	20,148,684	21,113,192
無形固定資産		
のれん	7,875	—
その他	702,720	628,202
無形固定資産合計	710,595	628,202
投資その他の資産		
差入保証金	6,782,457	6,657,490
その他	5,728,304	5,846,794
貸倒引当金	△28,880	△28,516
投資その他の資産合計	12,481,882	12,475,769
固定資産合計	33,341,162	34,217,163
資産合計	57,372,417	53,046,256
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,992,297	5,724,105
短期借入金	—	500,000
1年内返済予定の長期借入金	1,395,032	1,358,736
未払法人税等	942,892	118,697
ポイント引当金	688,645	649,673
賞与引当金	11,000	4,000
店舗閉鎖損失引当金	210,701	168,751
資産除去債務	45,517	20,643
その他	4,431,057	2,804,102
流動負債合計	14,717,144	11,348,710
固定負債		
長期借入金	4,789,536	4,112,713
退職給付引当金	1,891,099	1,958,827
店舗閉鎖損失引当金	72,800	72,800
資産除去債務	918,149	939,392
その他	1,728,678	1,856,242
固定負債合計	9,400,263	8,939,975
負債合計	24,117,408	20,288,685

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,991,368	3,991,368
資本剰余金	3,864,978	3,863,256
利益剰余金	25,567,905	25,060,010
自己株式	△325,024	△321,772
株主資本合計	33,099,226	32,592,862
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	137,379	102,572
繰延ヘッジ損益	2,493	△310
為替換算調整勘定	—	43,015
その他の包括利益累計額合計	139,872	145,276
新株予約権	15,910	19,432
純資産合計	33,255,009	32,757,571
負債純資産合計	57,372,417	53,046,256

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
売上高	21,409,144	21,036,953
売上原価	9,229,493	8,696,315
売上総利益	12,179,651	12,340,637
販売費及び一般管理費	12,401,414	12,575,079
営業損失(△)	△221,763	△234,441
営業外収益		
受取利息	15,754	16,241
受取配当金	2,774	2,796
受取地代家賃	145,046	178,892
その他	48,277	106,335
営業外収益合計	211,852	304,265
営業外費用		
支払利息	29,799	40,621
貸貸費用	46,740	69,090
持分法による投資損失	—	108,056
その他	3,775	693
営業外費用合計	80,314	218,461
経常損失(△)	△90,225	△148,637
特別損失		
投資有価証券評価損	19,819	—
固定資産除売却損	112,600	66,312
減損損失	7,819	—
事業譲渡損	51,000	—
店舗閉鎖損失引当金繰入額	3,000	—
特別損失合計	194,239	66,312
税金等調整前四半期純損失(△)	△284,465	△214,950
法人税、住民税及び事業税	82,297	83,952
法人税等調整額	△140,102	△52,853
法人税等合計	△57,804	31,098
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△226,660	△246,049
四半期純損失(△)	△226,660	△246,049

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△226,660	△246,049
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△22,032	△34,807
繰延ヘッジ損益	△3,163	△2,803
持分法適用会社に対する持分相当額	—	27,941
その他の包括利益合計	△25,195	△9,669
四半期包括利益	△251,856	△255,719
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△251,856	△255,719
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△284,465	△214,950
減価償却費	694,084	878,749
減損損失	7,819	—
のれん償却額	11,812	7,875
ポイント引当金の増減額(△は減少)	△44,991	△38,971
賞与引当金の増減額(△は減少)	—	△7,000
退職給付引当金の増減額(△は減少)	65,228	67,728
貸倒引当金の増減額(△は減少)	784	△1,317
店舗閉鎖損失引当金の増減額(△は減少)	△7,000	△41,950
事業譲渡損失引当金の増減額(△は減少)	51,000	—
受取利息及び受取配当金	△18,529	△19,037
支払利息	29,799	40,621
持分法による投資損益(△は益)	—	108,056
長期貸付金の家賃相殺額	50,345	53,344
投資有価証券評価損益(△は益)	19,819	—
有形固定資産除売却損益(△は益)	68,363	20,363
売上債権の増減額(△は増加)	1,898,710	1,995,499
たな卸資産の増減額(△は増加)	426,162	△1,067,585
仕入債務の増減額(△は減少)	△6,592,487	△1,265,622
経費支払手形・未払金の増減額(△は減少)	△940,482	△885,824
その他	△146,106	△1,018,139
小計	△4,710,131	△1,388,160
利息及び配当金の受取額	3,419	3,551
利息の支払額	△29,698	△39,987
法人税等の支払額	△566,822	△894,576
営業活動によるキャッシュ・フロー	△5,303,233	△2,319,173
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△110,086	—
投資有価証券の売却による収入	—	4,800
有形固定資産の取得による支出	△363,987	△1,072,498
長期貸付けによる支出	△29,143	△310
長期貸付金の回収による収入	2,029	510
差入保証金の差入による支出	△425,192	△162,846
差入保証金の回収による収入	53,739	230,882
その他	△233,131	△439,184
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,105,772	△1,438,646
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	3,700,000	500,000
長期借入金の返済による支出	△554,414	△699,204
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△185,057	△279,369
自己株式の取得による支出	△37,280	—
自己株式の売却による収入	—	1,320
配当金の支払額	△251,785	△250,684
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,671,463	△727,937
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△3,737,543	△4,485,757
現金及び現金同等物の期首残高	6,776,066	7,643,569
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,038,523	3,157,812

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。